

1.1-2 宮城県の放射能汚染も厳しい状況なのか？

宮城県の放射線量は 2014 年 7 月現在、

石巻：0.02 マイクロシーベルト/h、

丸森：0.13 マイクロシーベルト/h、

白石：0.13 マイクロシーベルト/h で、

福島第一事故前と大差ありません。

年間線量に換算すると石巻：0.175 ミリ

シーベルト、丸森・白石：1.14 ミリシー

ベルト、で何も問題ないレベルです。

仮に線量が 10 倍ぐらいのホットスポット

があったとしても、年間の線量で言うと 10 ミリシーベルトですから健康影響が出るレベルではありません。

広島・長崎の原爆被ばく者の調査で、健康被害が出るのは 200 ミリシーベルト以上の被ばくを受けた場合であることが分かっています。

<<http://www.rea.or.jp/>>

「放射線の影響がわかる本」P.38 – 放射線影響協会

宮城県を含め全国の線量は次の URL で見ることができます。

<<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/index.html>>

「放射線量測定マップ」(放射線モニタリング情報) – 原子力規制委員会

(2014 年 7 月回答)

